



やさしい未来が、ここからはじまる。

Rising East
project

NEWS RELEASE

<http://www.rising-east.jp>

2009年10月16日

東京に新しいタワーが生まれます。

東京スカイツリー®の最高高さを634mに決定しました。

2012年春開業予定

東武鉄道株式会社
東武タワースカイツリー株式会社

東武鉄道(本社：東京都墨田区)と東武タワースカイツリー(本社：東京都墨田区)では、東京都墨田区業平橋・押上地区において東京スカイツリーを核とした多機能複合型の開発プロジェクトを2012年春の開業に向けて進めております。

東京スカイツリーの最高高さについては、プロジェクト当初より約610mとご案内してまいりましたが、世界各地において高層建築物が計画、建設されているなか、自立式電波塔として世界一を目指し検討を重ねた結果、このほど**最高高さを634mに決定しました。**

完成後は、東京スカイツリーが自立式電波塔として高さ世界一となる予定であり、日本の文化や技術を世界に知っていただけるまたとない機会となると考えております。

なお、現在、各種行政の手続き中であり、法令等による許認可を得て、今後とも安全に工事を進めてまいります。



以上

東京スカイツリー最高高さについて

・世界一を目指したい

東京スカイツリーの最高高さについては、プロジェクト当初から「約610m」としておりましたが、当初から自立式電波塔世界一を検討しており、世界一を目指した範囲を想定して構造等の対応を行なってまいりました。世界各地で高層建築物が計画、建設されているなかで、自立式電波塔として高さ世界一を目指し検討を重ねた結果、このたび634mに決定しました。

東京スカイツリーは五重塔の心柱制振など古来の技を日本の最新技術で再現しております。東京スカイツリーが自立式電波塔として世界一となり注目度が高まることで、日本の文化や技術を世界に知っていただけるまたとない機会となると考えております。

・印象に残る数字

高さ数字を決定するにあたり、世界一のタワー・地域のシンボルであるタワーとして、覚えやすい数字にしたいと考えました。武蔵の国など、「むさし」は日本人にとってなじみ深い言葉です。「634=むさし」という響きから、東京スカイツリーの高さを、広く一般に覚えていただきやすいと考えました。

・開発コンセプト「地域性や日本文化」

634（むさし）は、地域性や日本文化を想起させるものと言えます。武蔵とは旧国名の一つで、東京、埼玉、神奈川の一部を含む大規模な地域を指します。東京スカイツリーが立つエリアは、歴史をひも解くとかつては武蔵の国でした。タワーからは武蔵の国を望むことができ、展望台に登ると目の前には、いにしへの風景がよみがえり、江戸の東、東京の東という歴史性や地域性に思いを馳せていただけることと思います。

東京スカイツリー 施設概要

・最高高さ 634m

※第2展望台上のアンテナ等を取付るゲイン塔部分が長くなる予定です。

・施設の内容

展望施設（第1展望台350m、第2展望台450m）

放送施設、店舗、レストラン等

・事業主体 東武タワースカイツリー株式会社

・開発スケジュール

2008（平成20）年7月 着工

2011（平成23）年12月 竣工（予定）

2012（平成24）年春 開業（予定）

以 上